

議案第 2 号 デマンドタクシー市外便の令和 8 年度の運行について

＜議案要旨＞

- ・ きぬ医師会病院・水海道西部病院行きについては、令和 8 年 3 月 31 日をもって運行を廃止する。
（茨城西南医療センター病院行きについては、令和 8 年度も現在の運行を継続する。）

1 デマンドタクシー市外便についての経過

- 平成 24 年 4 月 デマンドタクシー（市内便）の運行を開始
- 平成 31 年 4 月 市外便の実証運行を開始
 運行先：きぬ医師会病院（常総市）、茨城西南医療センター病院（境町）
 ※実証運行開始以降、利用者数は基準値に満たなかったが、コロナ禍の影響を鑑み、実証運行を継続
- 令和 3 年 10 月 デマンドタクシー利用登録者を対象にアンケート調査を実施
- 令和 5 年 4 月 アンケート調査の結果を踏まえ、運行内容を変更
 → 運行先に「水海道西部病院（常総市）」を追加
 → 運行時刻をより需要の多い時間帯に見直し
 → 帰りの便（病院発）に限り、予約時間の変更を可能に
- 令和 5 年 12 月 市外便の実証運行における評価期間を再設定
 → 新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症移行を踏まえ、評価期間を「令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 6 月 30 日」とした。
- 令和 6 年 3 月 市外便の実証運行における評価指標を再設定
 → 指標①：1 日あたりの平均利用者数が 3 人以上
 指標②：稼働率（日数）が 70% 以上
 ※運行先別に評価し、①②のいずれも未達成の場合は、運行の廃止を検討する。
- 令和 6 年 10 月 評価期間の利用実績（下表）を踏まえ、きぬ医師会病院・水海道西部病院行きについては運行を廃止し、茨城西南医療センター病院行きについては運行を継続することとした。前者の廃止時期については、当該病院への移動代替手段としても検討しているコミュニティバス再編における水海道方面への新規ルート運行開始時とした。

運 行 先	指標①		指標②	
	利用者数／日 3 人以上		稼働率（日数） 70% 以上	
（1）きぬ医師会病院・水海道西部病院	1. 1 人	×	43. 2%	×
（2）茨城西南医療センター病院	3. 3 人	○	84. 4%	○

2 令和8年度の運行について

(1) きぬ医師会病院・水海道西部病院行き

- ・コミュニティバス再編における水海道方面への新規ルートについては、令和8年4月1日から運行を開始する予定であるため、同年3月31日をもって運行を廃止することとする。

(2) 茨城西南医療センター病院行き

- ・令和8年度も現在の運行内容を継続する。

3 運行廃止にあたっての対応（きぬ医師会病院・水海道西部病院行き）

- ・広報紙や車内掲示、利用者への通知等により、事前の周知を徹底する。
- ・他の交通機関を案内するとともに、利用者支援制度の拡充、創設等を検討する。

4 今後のスケジュール

令和7年11月から、きぬ医師会病院・水海道西部病院行きの廃止について周知を開始する。

	デマンドタクシー市外便		コミュニティバスの再編
	茨城西南医療センター病院	きぬ医師会病院 水海道西部病院	
令和7年 10月	本格運行	経過措置運行	現ルート運行
11月			
12月			
1月			
2月		事前周知	新ルート運行
3月			
令和8年 4月		運行廃止	
5月			
6月			